

栃木県立真岡高等学校文芸部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○「椽」文芸賞の上位入賞、さらには全国高校総文祭文芸部門への出場を目指す。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週木曜日を活動日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○原則として、一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○年間を通して、随時各種外部コンクールへの出品	○年間を通して各自創作活動を行う
5月	○関東地区高校生文芸大会県予選会への出品	
6月		
7月		
8月	○部誌の作成、発行 ○白布祭参加	
9月		
10月	○栃高文連文芸会誌「椽」への投稿および「椽」文芸賞への出品	
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		